

次号予告

臨床放射線 5

Japanese Journal of Clinical Radiology 2018 63 巻 5 号 5 月号

特集

腹部の最新画像情報 2018

症 例

- | | |
|--|--------------|
| ◆ 消化管出血で発見されたキャッスルマン症候群による
アミロイドーシスの 1 例 | 市川珠紀
藤本弥臣 |
| ◆ 腸間膜を主座として発症した組織球性壊死性リンパ節炎の 1 例 | 市川新太郎 |
| ◆ giant peritoneal loose body の 1 例 | 能勢隼人 |
| ◆ 肝 reactive lymphoid hyperplasia の 1 例 | 児玉芳尚 |
| ◆ 強い濃染を呈した肝エキノコックス症の 1 例 | 佐藤裕子 |
| ◆ 肝原発平滑筋腫の 1 例 | 黒川浩典 |
| ◆ 腫瘍として指摘困難であったびまん性肝血管肉腫の 1 例 | 松本純一 |
| ◆ hepatic sinusoidal dilatation の 1 例 | 鈴木絢子 |
| ◆ TAFRO 症候群の 1 例 | 中本 篤 |
| ◆ multicystic biliary hamartoma の 1 例 | 見越綾子 |
| ◆ 胆管 intraductal tubulopapillary neoplasm (ITPN) の 1 例 | |
| ◆ 悪性リンパ腫による脾臓の pathologic rupture に対し
経カテーテル的動脈塞栓術が奏効した 1 例 | 中野佑亮 |
| ◆ 急速かつ予後不良な臨床経過を呈した腓膵房細胞癌の 1 例 | 山田 哲 |
| ◆ 門脈内腫瘍の 1 例 | 光野重芝 |
| ◆ cystic adenomatoid tumor の 2 例 | 山田陽子 |
| ◆ 腸管子宮内膜症由来と考えられた低悪性度大腸子宮内膜間質肉腫の 1 例
—MRI 所見を中心に | 正田麻紀 |

〔都合により掲載論文が変更になる場合がありますのでご了承下さい〕